

～介護職としても知っておきたい専門用語・社会的コトバあれこれ～

| 言葉 | | 意味 |
|-------------------|---|--|
| ALS | Amyotrophic Lateral Sclerosis | 筋萎縮性側索硬化症 |
| BMI | body mass index | 体重を身長(メートル)で二度割った数値。 |
| CSV | comma-separated value | データをテキストファイルにする方法 |
| DPC | Diagnosis Procedure Combination | お金の仕組みと情報の見える化/出来高払⇒包括払 |
| EPA経済連携協定 | Economic Partnership Agreement | 投資の円滑化を促進し、規制の撤廃・各種経済制度の調和や協力等 |
| FTA自由貿易協定 | Free Trade Agreement | 特定国や地域の間、物品関税やサービス貿易の障壁等を削減・撤廃 |
| TPP環太平洋地域EPA | Trans-Pacific Partnership | モノの貿易だけでなく投資や労働力の移動、知的財産権の保護などを含む幅広い経済活動の拡大に関する協定 |
| GDP | Gross Domestic Product | 国内総生産 |
| GIF | Graphics Interchange Format | 画像ファイル |
| HCU | High Care Unit | 集中治療室 |
| JICA | Japan International Cooperation Agency | 国際厚生事業団 |
| LAN | Local Area Network | ローカル・エリア・ネットワーク 広くても一施設内程度の規模で用いられるコンピュータネットワーク |
| NST | Nutrition Support Team | 栄養サポートチーム |
| ZEB | Net Zero Energy Building | エネルギー消費量が正味(ネット)ゼロに近づける建物 実証事業 |
| Nutrition | ニュートリション | 栄養補給[摂取]; 栄養学 栄養士 |
| OJT | On-the-Job Training | 仕事を通して、知識・技能・態度を意図的・計画的・継続的に指導、力量を育成 |
| PDCA | plan-do-check-act | 管理業務手法 |
| PPAI | PredictPreparationAdaptationImprovement | 方策準備→変化適応→効率化→変化予測→方策準備 サイクル |
| SII | Sustainable open Innovation Initiative | 一般社団法人 環境共創イニシアチブの略 |
| QOL | quality of life | ひとりひとりの人生の内容の質や社会的にみた生活の質 |
| アカウントビリティ | accountability | 説明責任・利用者だけでなく家族・地域評価 |
| アクシデント | accident | 不意の出来事。思わぬ故障。事故。 |
| アサイント | | 新人職員と先輩職員がペアで業務を行う。プリセプターとの違いはその日その日で指導する先輩が違うこと |
| アセスメント | assessment | 査定。事前影響評価。 |
| アセッサー | assessor | 評価・査定をする人 |
| アルブミン | albumin | たんぱく質で水によく溶けるものの総称 |
| イノベーション | innovation | 革新 刷新 新機軸 |
| インシデント | incident | 出来事。特に、ちょっとした事件。 |
| インセンティブ | incentive | おまけ 誘い水 |
| イ胃 [×] 瘻 | PEG | 胃と腹に穴をあけてチューブで直接胃に栄養剤 |
| エビデンス | Evidence | 証拠 根拠に基づく 実証 |
| エルダー | elder | 年長、年上、老齢・高齢者。主に分類として50歳以上を指す時 決まった先輩職員が職務の指導を始め、職場生活上の相談役をマンツーマンで担い、新人職員の職場生活・精神面での支援を実施 |
| エンプロイアビリティ | Employability | 個人の“雇用され得る能力”のことで、Employ(雇用する)とAbility(能力)を組み合わせた言葉。 |
| ガバナンス | governance | 企業の管理、統治 意思決定、合意形成のシステム |
| カンファレンス | conference | 会議。協議。連盟 |
| キャリア | career | 職業・技能上の経験。経歴 国家公務員 |
| キャリアパス | | 企業内での昇進・出世を可能とする職務経歴。昇進への早道 |
| グレード | grade | 等級 格付け |
| ケア | care | 注意。用心。配慮。介護や看護。 |
| 経腸栄養 | | チューブ栄養(経管栄養)の一つ、腸に直接栄養素注入 |
| コーポレートガバナンス | corporate governance | 企業統治(第三者評価・苦情処理・透明性) |
| コグニサイズ(認知症) | 日本 | 運動で体の健康を促すと同時に、脳の活動を活発 |
| コンピシー | competency | 能力・資格・適性の意。企業の人事評価で、業績優秀者の行動の様式や特性 |
| コンファレンス | conference カンファレンス | 会議 |
| コンプライアンス | compliance | 法令遵守。特に、企業活動において社会規範 |
| シ静脈栄養 | | 非経腸栄養法の一つ、静脈内へ直接栄養素を注入 |
| スクリーニング | screening | ふるいにかけること。選抜。選別。 |
| ステル | ステルベン | ドイツ語で「死」を意味する医療用語である |
| ストーマ | stoma | 腹部に便又は尿を排泄するために増設された排泄口 |

| | | |
|-------------|---|---|
| チューター | | 学習助言や教授の補佐を行う者 決められた先輩職員が総合的なアドバイザーとして、職務の指導だけでなく職場での円滑な人間関係を持てるように対応するなど、その先輩の新人職員で信頼関係を結ぶことで新人職員の教育を行う |
| ツール | | 道具・手段 |
| トレサビリティ | 「トレース(Trace:足跡をたどる)」と「アビリティ(Ability:できること)」の合成語 | どこの誰が、どのように生産したか |
| ニーズ | needs | 必要。要求。需要。 |
| パーソンセンタードケア | Person Centred Care (認知症) | その人を中心とした最善のケア (英) トム・キッドウッド |
| パウチ | pouch | ストーマに取り付けて便を一時的に貯めるための袋 |

| | | |
|--------------|---|---|
| バウンダリー | | 境界線 他者との分かれ目 |
| バリデーション(認知症) | ナオミ・フェイル(米国) | 騒ぐ徘徊にも「意味がある」なぜ？人生に照す「共感して接すること」 |
| フォローアップ | | ある事柄を徹底させるために、あとあとまでよく面倒をみたり、追跡調査をしたりすること。 |
| プラン | plan | 計画。構想。案 |
| ブランチ | | 枝分かれ |
| プリセプターシップ | 新人研修 | プリセプティフ(新人看護師)に対し、一人のプリセプター(指導者)新人職員1人に対して、決められた経験のある先輩職員がマンツーマン(一緒に勤務)である一定期間オリエンテーション担当 |
| プロセス | process | 進める方法。手順。過程 |
| プロポーザル | | 「企画、提案」 |
| ボトルネック | | 支障・妨げ |
| ポピュレーション | 集団・人口 | 集団 人口 |
| マイナンバー | | 社会保障・税番号制度 |
| マンパワー | manpower | 労働力。仕事などに投入できる人的資源 |
| ミッション | missionラテン語のmittere(ミッテレ送る、つかわす)から派生した語 | 使命・任務 |
| メンター | ギリシャ神話指導者の名前メントール(Mentor)から。 | 優れた指導者。助言者。恩師。顧問。信頼のおける相談相手 |
| モデム | | インターネット等の通信を利用する際に接続するための装置です。 |
| モニタリング | monitoring | 監視すること。観察し、記録すること。 |
| ユニバーサルデザイン | Universal Design、UD | 万人向け設計 |
| ユマニチュード(認知症) | イヴ・ジネスト(仏) | 見る、話しかける、触れる、立つ4つの柱約150もの技術 |
| リスク | risk | 危険。危険度。また、結果を予測できる度合 |
| ルーター | router | モデム1台のみ接続、ルーターを使えば複数台の端末を使用 |
| レジュメ | | 要約 |
| レスパイト | respite | 休息、一時預かり |